

発行日: 2012年11月5日
龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

震災から1年以上経ち、被災地の現状が関西からは見えにくくなってきました。復興支援のために被災地に行くことは全てではありませんが、被災地の現場に行った人と行っていない人の感じ方や考え方にも差が出てきていることは否めません。復興には、まだまだ時間がかかります。私たちには、目を背けることなく、一緒に復興に向けて歩み続けることが求められています。

■■■■東日本大震災 復興支援プロジェクト ■■■■

2012年度 第2回 復興支援ボランティア <11月16日~19日>
& 活動報告会のお知らせ <11月26日>

龍谷大学では、今年も被災地へ赴いてボランティア活動を行っています。発災から1年以上経ち、復興も少しずつ進んできていますが、まだまだ人手が必要なところがたくさんあります。9月に実施した第1回(P.2参照)に引き続いて、11月は30名の学生が宮城県の石巻市内に宿泊し、主に雄勝地域の復興の象徴である「おがつ店子屋(たなこや)商店街」という仮設商店街の1周年イベントのお手伝いに行きます。学生の若い力でイベントを盛り上げるので、皆さん応援よろしくお願いします!!

そして、第2回の活動でどのようなことに取り組み、どのような出会いがあったのか、そして、何を感じて帰ってきたのかを写真などを交えながら、皆さんと共有するための報告会を実施します。

従来、各回の復興支援ボランティアの報告会は深草キャンパスで行ってきましたが、今回初めて瀬田キャンパスで実施します。関心のある方はぜひご参加ください。

日時: 2012年11月26日(月)
17:30~18:30
場所: 瀬田キャンパス
3号館 105 教室

震災は 他人事(ひとごと)じゃない! 東北沿岸 600キロ震災報告 ~つながり続けるということ~

龍谷大学では、昨年に続いて今年も復興支援フォーラムを行います。

今回のフォーラムでは写真家の大西暢夫さんを講師に迎え、震災に向き合いたいと考えています。大西さんは、東北沿岸600キロ取材しています。そして、『伝えることは、現場を見たものの責任かもしれない。そのことが支援の次に生まれる仕事だとも感じている。』と話し、現在も被災地に通い続け、そこで見たことを発信し続けています。また、東松島市の仮設住宅の一室にスタジオを作り、そこに住んでいる人から、ひとりひとりの『3・11の証言』を話してもらい、記録としてまとめています。

ぜひ、被災地の現状について知り、これからも関心を持ち続けてください。



写真家の大西暢夫さん

- 講師: 大西 暢夫(おおにし のぶお) 氏
- 日時: 2012年12月1日(土) 13:30~16:30
※開場 13:00~
- 場所: 深草キャンパス 22号館 101 教室(定員 300名)
- 申込: 不要。どなたでも参加できます。当日、直接お越しください。
※入場無料
- その他: 22号館 107 教室にて、大西暢夫写真展を同時開催
【写真展開催時間 10:00~17:00】
- 問合せ: 龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
電話 075-645-2047 FAX 075-645-2064
- 主催: 龍谷大学

■■■■2012年度 復興支援プロジェクト これまでの報告■■■■

東日本大震災 復興支援活動報告会 ～龍大生は復興支援活動にどう関わったのか～ <6月28日(深草)・6月29日(瀬田)>



ボランティア・NPO 活動センターには、今年度に入ってから復興支援ボランティアに参加したいという学生が数多く来室することから、昨年度に被災地で活動した経験のある学生からの話を聴く機会として報告会を開催しました。報告会には、本学学生、平島事務局長、池田副学長をはじめ、多数の教職員も参加し、両キャンパスあわせて120名ほどの参加がありました。質問も多数寄せられるなど、復興支援活動に対する関心の高さが感じられました。

東日本大震災 被災地でボランティア活動を行う学生に対する支援金

被災地でボランティア活動を行う本学学生に敬意を表し、学生・教職員の皆さんにも彼らを直接的に支援する輪に加わって頂くため、活動支援金の協力を6月11日～7月20日までお願いしました。期限後もご協力いただく方もおられ、支援金額は9月25日現在で、3,979,291円となりました。皆さまの善意が寄せられたこの支援金は、今後の復興支援ボランティア活動に役立ててまいります。ご協力ありがとうございました。

夕照コンサートで宮城県石巻市雄勝町の物産品販売を実施! <8月25日>

8月25日(土)に瀬田キャンパスで実施された夕照コンサートで雄勝のブースを出展し、今までの東日本大震災の活動報告をすると共に、物産品販売を実施しました。当日は雄勝町から7名の方が来てくださり、昨年復興支援ボランティアに参加した学生や、9月の復興支援ボランティアに参加する学生が、ボランティアとして一緒に海産物や硯などの伝統工芸品、復興支援アクセサリなどの販売を実施しました。

屋外での販売だったので暑さはたいへんでしたが、そんなしんどさも吹き飛ばくらいたくさんの方がブースに立ち寄ってくださり、展示物を見たり物産品の購入をしてくださいました。



2012年度 第1回 復興支援ボランティア <9月13日～16日> & 活動報告会<9月28日>



昨年度から活動している宮城県石巻市雄勝町での硯石磨きなどのボランティアに加えて、被災した建物の見学や復興市場などの見学、仮設住宅での支援活動を行っている石巻専修大学の山崎ゼミ生との交流会や雄勝森林公園内の仮設住宅の方々との交流バーベキューを行いました。

参加した30名の学生たちは、今回の活動を通して、メディアなどから見て知っているつもり

になっていたが、震災について自分は何も知らなかったと実感したようでした。「自分達が見たこと、知ったことを伝えていかなければならない」という想いを強くしたようです。また、普段とは違う人間関係の中で新しい自分を発見したり、自分の将来について深く考えたようでした。なお、地元の方々も、学生たちの一生懸命に作業している姿にとっても喜んでくださいました。



また、今回の活動報告会を9月28日(金)に深草キャンパスにて実施し、80名の参加がありました。同時に、岩手県で活動している経済学部伊達ゼミ、南三陸町で活動した経済学部松島ゼミ、福島県で活動したスポーツサイエンスコース松永ゼミの学生の報告もありました。質疑応答時には、聴講学生などから感想や意見がたくさん出た熱気あふれる報告会となりました。

■■■■次号でも復興支援プロジェクトの掲載を予定しています■■■■

今年度実施事業の報告 I

「京都市都市緑化協会」の
梅小路プレイパーク



ボランティア入門講座

本学学生のボランティア活動のきっかけづくりを目的として、今年もボランティア入門講座を実施しました。これは3回連続の講座で、第1回にボランティアの考え方などについて学び、第2回で実際にボランティア活動を体験、第3回はボランティア活動を体験して感じたことなどを参加者同士で共有します。

参加学生 92 名が 7 か所の体験先に分かれて活動し、充実した講座になりました。

「京都深草ふれあい隊 竹と緑」
の竹林整備活動



「大津祭曳山連盟」
まち歩き中の運営補助

「京都市伏見青少年活動センター」
イベントでの子どもと遊ぶブース運営



△ 「障害福祉サービス事業所 瑞穂」
での おまつりの手伝い



△
「伏見区役所深草支所」
主催の地域清掃活動



△
「京エコロジーセンター」
子ども向け環境イベント



「ファシリテーション入門」の様子

ボランティアリーダー養成講座「ファシリテーション入門」

8月6日(月)に大宮キャンパスにて、第1回ボランティアリーダー養成講座を実施しました。「ファシリテーション入門」をテーマに、さまざまな大学や市民活動に関わる方に向けて、ファシリテーター養成セミナーをされている芳本賢治さんを講師にお迎えしました。

ミーティングなどの合意形成の際に大切な「ファシリテーション」をテーマにすると毎回多数の参加者があり、今回も瀬田・深草の学生スタッフをはじめ、ボランティアサークルやその他の学生も参加し、受講者は約70名となりました。

国内・海外 夏季体験学習プログラム(8月~9月)&報告会(10月10日)

下記の4つのプログラムに合計33名の学生が参加しました。深草キャンパスで実施した報告会では、本プログラム参加学生だけでなく、スタディツアー等に関心のある学生やプログラム関係団体などを合わせて約70名もの熱気あふれるものになりました。

テーマ	訪問先	期間	企画
タンザニアで貧困者自立の道をさぐる	タンザニア共和国	8月25日~9月8日	経済学部教授 大林 稔
希望の村の森づくり~出会おう!植えよう! 苗を植えに行くプロジェクト~	インドネシア共和国	8月25日~9月1日	ウータン・森と生活を考える会
仏跡巡拝とインド福祉村を訪ねる旅	インド共和国	8月25日~9月1日	特定非営利活動法人 JIPPO
森を活かしたまちづくり ~ニッポンの新戦略は田舎にあり~	鳥取県智頭町	8月27日~8月30日	政策学部講師 谷垣 岳人



タンザニア



インドネシア



インド



鳥取県智頭町

今年度実施事業の報告Ⅱ

Let's ボランティア～ボランティア紹介します～ (7月/11月)



7月の様子

瀬田キャンパスにおいて、前期の7月9日～13日に、センターの外でボランティアキャンペーンを行いました。後期は11月5日～9日に実施中です。

丸屋町商店街へのボランティア協力 (7月25日夜市/10月8日大津祭宵宮イベント)

大津市にある丸屋町商店街において、商店街イベントに協力しました。夜市では約80名、大津祭宵宮イベントでは約20名の本学学生が、出店などのボランティアとして参加しました。



夜市



宵宮イベント

スタディツアー説明会(6月25日/10月20日)

ボランティア・NPO活動センター、(特活)関西NGO協議会、(株)マイチケットの共催で、キャンパスプラザ京都において実施しました。



6月の様子

防災講習会(9月25日)

京都市消防局伏見消防署に協力いただき、学生の防災意識を高める講習会を深草学生スタッフが企画し、約55名の参加がありました。



大津祭ボランティア(10月6日・7日)

大津市中心市街地で実施された大津祭に、両日併せて本学学生約50名(延べ)がボランティアとして参加しました。宵宮でのちまき販売やスタンプテリング、本祭での曳き手、警備などの役割を通して、伝統行事を盛り上げました。

宵宮ちまき販売



本祭での警備活動

本祭での曳き手ボランティア

深草ふれあいプラザ(10月13日)

深草ふれあいプラザに、龍大生がボランティアとして約25名が参加しました。ごみの分別案内やイベント列の整理などの活動に加えて、学生スタッフが災害についての人形劇やパネル展を実施したり、防災グッズ作りの補助も行いました。



龍谷祭での展示・模擬店(瀬田:10月27日・28日/深草:11月2日～4日)



瀬田

龍谷祭では、瀬田・深草各キャンパスの学生スタッフが、ボランティアに関する展示をそれぞれ行いました。また、模擬店では昨年に引き続き、収益を東日本大震災の復興支援に取り組む団体に寄付を行うため、大声で来場者に呼びかけながら販売し、大盛況に終わりました。



深草

深草キャンパスのボランティア・NPO活動センターが学友会館へ移転しました!

深草キャンパス新1号館建設工事に伴い、深草キャンパスのボランティア・NPO活動センターは10月29日から学友会館1階へ移転いたしました。移転後もどうぞお気軽にご利用ください。

○発行責任者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 松島 泰勝
URL : <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草 (内線1490) 瀬田 (内線7252)
MAIL : ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp